

緑陽

2018年7月 発行

一般財団法人同友会
藤沢湘南台病院
藤沢ケアセンター
藤沢訪問看護ステーション
居宅介護支援センター
長後いきいきサポートセンター
ライフメディカルフィットネス
ライフメディカル健診プラザ

【一般財団法人同友会 法人目標】

①24時間、迅速急性期医療と専門性を持つ医療の充実
②医療、保健、福祉における包括サービスの提供
③地域コミュニティ形成を目指す健康増進の推進
④すべての職種に対する医療者としての教育、研修の場の確保

【藤沢湘南台病院 病院理念】

①信頼とやすらぎのある医療
②専門性と倫理観のある医療
③地域に貢献する医療

一般財団法人同友会

法人事務局統括戦略本部長

兼務

藤沢湘南台病院 総合診療統括部長（総院長補佐）として着任しました



6月18日より
同友会 常務理事に就任
藤 井 真

4月1日に入職しました、藤井真です。簡単に自己紹介させていただきます。鎌倉市にありますが栄光学園高等学校を卒業後、平成2年に東京大学医学部医学科を卒業し、平成7年から平成10年までの4年間は東京大学医学部大学院腫瘍外科学で“CEAmRNAを用いた胃がん腹膜播種診断”をテーマに研究し博士号を取得しました。

臨床では東京大学医学部付属病院第一外科（現大腸肛門外科）、茅ヶ崎市立病院、南大和病院などで外科医として勤務しました。専門は消化器外科で上部消化管グループに所属しておりました。東京大学医学部付属病院では胃癌・食道癌の手術的な切除や早期がんの内視鏡的な切除を担当していました。

平成19年から約10年間は南大和病院の病院長を務めました。院長時代には医療の質を高めることを目指し、内視鏡センター、乳房再建センター、透析センター、ロボットリハビリセンターなど特徴のある医療を展開しました。また同病院では全国でも最も早い時期にNSTを稼働させ、いかにチーム医療を医療の現場で実現するかということに取り組みました。藤沢湘南台病院ではいろいろな新しいことに取り組みたいと考え

ております。まずは7月よりがん研有明病院内視鏡診療部、筑波大学附属病院光学診療部、大阪国際がんセンターなどと連携しAI（人工知能）による内視鏡画像自動診断（病変拾いあげ）システムの実証実験への参加を計画しています。この試験は東京大学大腸肛門外科の後輩の多田智裕先生（ただともひろ胃腸科肛門科院長、株式会社AIメディカルサービス代表取締役会長）が中心となって開発しているシステムの臨床応用試験です。

具体的には、内視鏡検査時に従来の内視鏡施行医師の判断に加えてAIにより病変の拾い上げを行い、早期病変の見落としを減らし、より検査精度を高めるといふ試みです。日本消化器内視鏡学会をはじめ、NHK、週刊新潮などのマスメディア、さらには欧州消化器内視鏡学会からも注目されている世界でも革新的なAIの医療への応用というテーマに、当院では大熊幹二消化器内科担当部長を代表者として取り組みます。同時に現状の内視鏡室を内視鏡治療センターとしてセンター化することを目指し、最新の内視鏡機器を揃え、早期食道癌・胃癌・大腸癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術はもちろん、超音波内視鏡検査を導入し臍嚢胞性疾患の質的診断にも本格的に取り組みます。

他にも大腸肛門疾患に特化したAELICセンターをはじめ、消化器外科、スポーツ整形外科、循環器内科、救急医療など特徴ある医療を展開している藤沢湘南台病院の先進的な医療がより広範囲に周知され、病診連携・病病連携が進展するようにいろいろ取り組む所存です。

組織が発展していくためには、アメリカの実業家Jack Welchの“Change before you have to”という言葉にあるように現状維持に安住しないこと、また投資をするタイミング、質、量を冷静に見極めることが重要だと思っています。また医療以外の分野の動向にも常にアンテナを上げ情報収集することも時代を先取りするためには大切だと考えます。質の高い医療を実現するために、常に時代の最先端を意識して、スピード感をもってチャレンジしていきます。

地域の住民の方々が、住み慣れた藤沢という街でいつまでも健康に幸せに暮らしていけるように、微力ながら全力で頑張る所存です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

出版書籍のご紹介

がん看護専門看護師 林 糸り子

この本は、看取りに関する看護の最新エビデンスを集約しています。実は、看取りに関わるケアは、意外と慣習的に行われています。今回、看取り期における専門的かつ正しい知識をもってよいケアを実践する看護師におくる指南書として、臨床で抱く具体的な疑問を様々な研究結果を用いて解説しています。根拠に基づく標準的なケアの方法を示し、効果の期待できるケアの選択肢を明確に提示した内容です。今日からの臨床に活かせる実践（プラクティス）の道しるべを提供する必携の一冊として編集しました。

20年以上に渡りがんを罹病された方々に出会い、臨終の場に立ち合うこともあります。大切な人との残された時間をより良い環境で過ごせるよう、看護師の立場でお役に立てられる書物になればと願っています。

編集：宮下光令、林 糸り子

書籍の特徴

- 看取り期における専門的かつ正しい知識をもってよいケアを実践する看護師におくる指南書
- 臨床で抱く具体的な疑問を様々な研究結果を用いて解説
- 根拠に基づく標準的なケアの方法を示し、効果の期待できるケアの選択肢を明確に提示
- デスカンファレンスの進め方も盛り込み、看護師自身のケアにも言及
- 今日からの臨床に活かせる実践（プラクティス）の道しるべを提供する必携の一冊



藤沢湘南台病院
がん看護専門看護師
林 糸り子

第1回藤沢湘南台病院消化器セミナーを開催しました

5月30日に藤沢湘南台病院1号館会議室において多田智裕先生に「世界初内視鏡画像人工知能診断支援システム ～ピロリ菌胃炎・胃がんを人工知能で診断～」という演題でご講演いただきました。

地域の多くの先生方にもご参加いただき、世界が注目している画期的な取り組みを動画で分かりやすくご紹介いただきました。7月より当院においてもこの人工知能システムを補助的に用いて、内視鏡検査の精度向上を目指す試験に参加します。

多田 智裕先生

株式会社AIメディカルサービス
代表取締役会長CEO
ただともひろ胃腸科肛門科院長
東京大学医学部付属病院
大腸肛門外科学講座客員講師

H8年 東京大学医学部医学科卒業
H17年 東京大学大学院外科学専攻卒業

多田先生講演中

多田先生と消化器内科医師スタッフ

発行者：一般財団法人同友会（藤沢湘南台病院）〒252-0802 藤沢市高倉2345 TEL：0466-44-1451 URL：http://www.fj-shonandai.jp/

こんなことをしています

病状の観察

- 病気や障害の状態の観察
- 血圧・体温・脈拍などを測定し異常の早期発見・対応

医師の指示による医療処置・管理

- 点滴、カテーテル管理・指導
- 床ずれの予防・処置
- 医療機器を使用されている方への指導・管理

療養上のお世話

- 食事栄養の相談・指導
- 排泄のケア・指導
- 清潔ケア

ターミナルケア

- 医師と連携し症状のコントロール・痛みのコントロールの指導
- 安楽なケア・緊急時の対応の指導
- 看取りのお手伝い

家族への介護相談・指導

- 介護相談、介護指導
- 不安やストレス相談

服薬管理・指導

- 飲みやすい工夫・指導

リハビリテーション

- 日常生活動作の工夫・注意点の指導
- 外出時の工夫・指導
- 住宅環境の相談・指導



訪問看護を受けるには

- 当訪問看護ステーション
0466-44-1441
に直接ご相談ください。
- 主治医の先生にご相談ください。
- 担当ケアマネージャーにご相談ください。
- その他
いきいきサポートセンターに相談
市町村役所の在宅福祉関連窓口
で相談
病院の医療相談室に相談



よくあるご質問 Q&A

誰が来ますか？

看護師がうかがいます。医療の専門職として、観察・ケアを行います。

どのような人が利用できますか？

医師が訪問看護を必要と認めた方が利用できます。脳梗塞で右半身がマヒで生活の指導が必要な方、がんで手術を受け疼痛コントロールが必要な方など、病状や障がいも軽くて重くても受けることができます。薬の飲み方が難しく困っている方や便秘でお困りの方などにも訪問看護を行っています。

入院していて管が入っています。退院したら家に来てもらえますか？

ご自宅へ訪問することは可能です。点滴や、膀胱留置カテーテルや胃チューブがある方、人工肛門や自己注射がある方、吸引が必要な方などが自宅で生活されています。私たちが、安心安全に過ごせるようにお手伝いします。

何回ぐらい来ますか？お金はどのくらいかかりますか？

ご本人とご家族のご希望をうかがって、病状やご希望に合わせてどのくらい訪問すればよいか決めます。料金は、保険の種類や所得・年齢によって異なります。費用につきましては、ご利用の際に詳しくご説明いたします。

いあいさつ

日頃より地域の皆様、関係各所の皆様に大変お世話になっており心より感謝申し上げます。当事業所は、藤沢北部地域の療養者様のご自宅へ、主治医の指示により訪問し看護を行っております。『心あたらない訪問看護』をモットーとして、ご利用者様、ご家族様のお一人おひとりを大切に丁寧な支援させていただくことを心掛けています。

当ステーションは平成8年に認定を受け、皆様のご支援協力で22年目となりました。社会制度も変化し訪問看護の役割も拡がり、地域医療の充実が求められております。地域かかりつけ主治医、ケアマネージャー、薬剤師、ヘルパーサービス、デイスーパー等との連携を大切にし、治療の継続や、療養生活等、地域に根差した支援をさせていただきます。

当法人内には、藤沢湘南台病院、介護老人保健施設藤沢ケアセンター、居宅介護支援センター等があり、病院の退院後には連

24時間365日の対応が可能です



在宅看護や療養生活に関する不安や疑問がございましたら、おひとりで悩まず、まずはご相談下さい。「住み慣れた自宅で自分らしく生活したい」などの思いに寄り添い、お手伝いさせていただきます。

今後ともよろしくお願いいたします。

藤沢訪問看護ステーション
管理者 佐々木禎子

携を密に行える環境で、安心してご利用いただけます。また、人生の最終段階における医療においては、ご希望に沿って、地域で最期を迎えられるように支援しております。